

入院診療計画書② TBLB+BAL(1泊2日、ステロイドパルスなし)検査前日入院

患者ID: 患者ID
 患者氏名: 氏名

主治医氏名: 氏名
 担当看護師氏名: 担当看護婦

新規作成日: 新規作成日

日付					1/1	★退院指導
		検査前	検査中	検査後	1日後	
生活動作 日常動作 リハビリ	活動 安静 ADL	転倒予防行動ができる	転倒予防行動ができる	転倒予防行動ができる	転倒予防行動ができる	・退院後に発熱や咳・痰・呼吸困難感が出た場合は次回外来を待たずに受診するようにしましょう。 ・入院生活を送ることで免疫力が低下し風邪に罹患しやすい状況となっております。自宅に帰ってから手洗いやうがいをごまめに行い感染予防に努めましょう。外出時人ごみなどは極力避けるかマスクなどの着用をするようにしましょう。 ・お薬が継続で出た場合は用法用量を守り、正しく内服してください。飲み合わせや副作用などのご不明な点があれば入院中に看護師、または薬剤師に確認するようにしましょう。 ★退院のお手続き ①退院当日に入院費の請求書、診察券、退院連絡表のお渡しします。 ②A棟1階、または外来棟1階の自動精算機で支払いを行って下さい。窓口のご利用の場合は、診察券と退院連絡表を定時してください。 ③病棟事務員(休日の場合は看護師へ)にお支払いが終わったことをお伝えください。 ④看護師よりお薬、次回外来のスケジュール票をお渡しします。ネームバンドを外したら退院となります。 ※平日であれば前日に精算して頂くことも可能ですので、病棟事務までご相談ください。 〈病院への連絡〉 病院の代表番号：046-822-2710 ・平日8時～17時は呼吸器内科外来 ・夜間(17時～)、休日は救急外来 お名前と診察番号、ご用件をお伝え下さい。
患者状態	呼吸		呼吸状態が安定している	気胸の症状・所見がない 呼吸音の異常がない 呼吸状態が安定している	気胸の症状・所見がない 呼吸音の異常がない 呼吸状態が安定している	
知識教育理解	入院 日常生活	入院生活について理解できる				
患者状態	神経			誤嚥の症状・所見がない		
知識教育理解	検査	検査について理解できる		検査について理解できる		
患者状態	その他の 全身状態			合併症の症状・所見がない	合併症の症状・所見がない	
	バイタル サインズ	バイタルサインが安定している	バイタルサインが安定している	バイタルサインが安定している	バイタルサインが安定している	
知識教育理解	自己管理				自己管理ができる	
検査	放射線		*内視鏡検査に要する時間は約1時間です。ただし手技の内容により時間は変動します。 *検査室には医師・看護師・放射線技師が待機しています。		朝食後レントゲン(この結果が問題なければ退院の予定です。)	
	検体検査		経気管支肺生検(検査室で行います)			
検査処置			*医師が喉に麻酔をします。気分が悪くなるようでしたら教えてください。 *検査台に上がったら血圧計を巻いたり、酸素飽和度を測る器械を指先につけたりします。 *目の中に薬が入らないよう目の上にガーゼをあてます。			
注射		検査に行く前に病室で点滴を始めます。	検査中点滴を継続します。検査開始時に医師の指示にて鎮痛剤を開始していきます。	点滴は終了次第、抜針します。		
		検査に行く前に病室で唾液などの分泌物を抑える注射を両肩にします。				
投薬		薬剤師と共に持参薬を確認させていただきます。(中止している薬や常用している市販薬、栄養補助食品などがある場合もお伝え下さい。)検査の時間を確認しお伝えします。		夕分の薬から再開します。	退院処方がある場合は退院前に渡します。中止していた薬がある場合の再開時期をお伝えするので必ず確認して下さい。	
			*検査が始まる時に酸素を始めます。	☆検査後30分は、酸素を吸入します。30分後看護師が訪室し、酸素数値を測定し問題がなければ酸素吸入を終了します。それまでは酸素をつけておいて下さい。	朝食後にレントゲン撮影となります。その結果で退院が決定します。	
看護情報	安静度 排泄 リハビリ 清潔	☆血圧、酸素飽和度(機械を指につけ血液中の酸素量を経皮的に測定します)、脈拍、体温を測定していきます。	☆検査中に血圧、脈拍、酸素飽和度を持続で測定します。	☆検査帰室時・30分後・1時間後に血圧、脈拍、酸素飽和度を測定します。	☆起床時に体温、脈拍、酸素飽和度、血圧の測定を行います。	
		☆検査前に上着のみ検査着に着替えます。☆車いすに乗車し看護師とともに検査室へ行きます。☆検査前に貴重品類、入れ歯は外し、トイレなどは済ませておいて下さい。	*検査室に入室されたら、お名前の確認をします。 *医師が喉に麻酔をします。麻酔のお薬は飲みこまないようにしてください。 *検査台にはスリッパをぬいで、台に背中をつけて立ちます。検査台を後ろに倒しますので気を付けてください。 *検査室を寒く感じるようでしたら教えてください。 *カメラが入るときはできるだけ力を抜いてゆっくり深呼吸をしましょう。 *声はだせないで何かありましたら手で合図して教えてください。	*検査終了後は病棟の看護師が車椅子で迎えに来ます。☆検査後1時間はベッド上安静です。麻酔、薬剤の影響でふらつくことがあるためトイレなどにいきたい場合は、必ず看護師にお伝えください。 ☆痰に血が混じったり、息苦しさ、胸の痛みなどがあれば、看護師にお知らせください。	☆退院後、息苦しさが続いたり、血痰が続くとき、また胸が苦しいときは早めに受診してください。検査後は、普段どおり生活してください。 ☆検査結果は、後日の外来受診日に説明があります。 ☆今回の検査のお支払いについては、事務より説明があります。	
食事		朝食、朝の内服はできます。8時以降は、飲んだり、食べたりできません。		☆のどに麻酔がかかっているため、検査後1時間は飲んだり食たりは出来ません。1時間後看護師が、訪室し飲み込みの確認をします。むせ込みがなければ、通常通り食事が取れます。		